



平成29年度 学校だより

緑 柏

No. 150

長崎県立佐世保南高等学校

平成29年 9月29日発行

発行責任者 松井 裕次

校長室の窓から

「歩む」～過去からの進歩、未来への新歩～

校長 松井 裕次

歩む

標題は、第69回南高祭のテーマである。南高の伝統の良さ、そして新たな発信を予感させるテーマとして、今年の南高祭の柱に据えられた。増田裕斗 文化祭実行委員長の話にあったが、毎日、掃除の時間に、GReeeeN の曲「歩み」が流れていた。正直、私にはテンポが速くよく聞き取れないでいたが、徐々に耳も慣れ、当日、歌詞の映像を見てストーンと胸に落ちるものがあった。

「どんな一歩も 無駄にはならない 君になっていく

大切な今 日々の中で

ただ胸張って 拳掲げて 歩み続けよう」

これは南高生への応援歌なんだ、そう思った。私も南高生の想いがつまったこの歌詞を忘れないようにしたい。今、通勤の車の中で聴いている。ひそかにマイブーム…。

過去からの進歩（70年の想いを知る）

保護者の方々、柏葉会の皆様にも、県北一円からお越しいただいた。厚くお礼申し上げたい。

3つのエピソードを紹介したい。1つ目は、昨年・今年と旧制佐世保中学校OB（佐中32回生）の方にご観覧いただいた。「南高生は素晴らしい、毎年、楽しみにしています」とおっしゃった。

2つ目は、昨年他界された南高3回生の奥様から手紙をいただいた。「遺品の財布が出てきました。主人は卒業生であることにいつも誇りを持っていました…」と、寄付を振り込んでいただいた。

3つ目は、市内在住の南高15回生の方が来校された。「よろしければ保存してください」と、当時の帽章・襟章・釦の一揃いと寄付を持参された。早速、校史資料室へ納めさせていただいた。

来年の9月22日には、創立70周年記念式典を控えている。70年の想いに応えたい。

未来への新歩（未来につなげ僕らの南高魂）

南高祭は、これ以上ない好天に恵まれた。体育祭では、大きな声、きびきびした動き、そして随所にウィットに富んだ遊び心やおもてなしの心が感じられた。また、解団式後の大団円で南高生の連帯を見せてくれた。その勢いは、文化祭の各部・各クラスのアイデア豊かな発表につながった。限られた時間の中で、皆で協力して完成させた様子がよく分かった。開会セレモニーの演出には驚かされた。「ビデオ映像」と「榎津 楓 常任委員長登場の生中継」が繋がっていたのだ。

弁論大会では、石隈志帆さんの「人は生まれた土地は違っても、故郷を持っていることは同じだ」という話が心に残った。存在を認め合い、互いの価値を尊重することが出発点だと教えてくれる。ややもすれば対話を諦めがちになることがある。平和を預かる大人への警鐘なのかもしれない。また、前田奈那さんは「夢を目標に変えることで、将来のことが分かるようになる」と述べた。自分自身に向き合うことが、広く深く社会を知り、よりよい未来を考えることにつながっていくからだ。

南高生は、主体的に取り組んでいた。充実感・達成感を語り、自らの意思で、絶えず向上し、成長しようとしている。一所懸命な姿こそが感動を与え、生徒相互の大きな教育力を生み出すと信じている。南高生はこれからも幾多の試練を乗り越えていこう。

体育祭の飲料水販売、文化祭のバザー・カレー・喫茶を担当された育友会の皆様に心より感謝申し上げます。

29年度 南高祭を終えて

○体育祭

今年度の体育祭は、『歩む ～過去からの「進歩」、未来への「新歩」～』のテーマのもと、天候にも恵まれ予定通り9月3日（日）に開催することができました。体育祭の準備期間から体育祭当日まで、一度も雨が降ることなく万全の状態ですべてを迎えられたのは、生徒たちの熱い思いが通じたものだと思います。当日は、3年生を中心に各ブロックとも一致団結し、各種目において熱戦を繰り広げられました。結果は、Bブロックが総合優勝を勝ち取りましたが、どのブロックも1年生から3年生まで全ての学年の生徒が全力で取り組み、南高生らしい潑刺とした態度で競技に参加しました。また、舞踊コンクールや応援合戦、南高大行進やパネルなど、様々な場面で3年生のアイデアや工夫が織り交ぜられており、非常に素晴らしい体育祭となりました。体育祭に向けて前向きに取り組んだこの姿勢を、次は受験勉強や部活に活かしてくれるものと信じています。



～結果～



総合の部 優勝	Bブロック
競技の部 優勝	Bブロック
行進の部 優勝	Aブロック
舞踊コンクール最優秀ブロック	Bブロック
応援合戦最優秀ブロック	Aブロック
パネル最優秀ブロック	Cブロック
学級対抗リレー 全学年1位	3年2組



○文化祭

「歩む ～過去からの『進歩』、未来への『新歩』～」をテーマに掲げた文化祭。文化部・クラスによるステージ部門・展示部門の発表に加え、恒例となった佐世保特別支援学校和太鼓部による実演などがおこなわれ、例年以上の盛り上がりを見せました。九州北部豪雨に係る募金活動については、多くの方々にご協力をいただき、育友会の方々、家庭部による食物バザーや出店も大変好評でした。

各クラスの発表内容の紹介、文化委員が勢ぞろいして決意を述べた群読など、テーマである「進歩」にふさわしい斬新なオープニングは、2年生を中心とした生徒達の豊かな発想力の賜物でした。「歩む」を取り入れた縁日やトリックアートなどの展示、ダンスなども、沢山の方々を楽しませていました。大合唱と紙吹雪で彩られたエンディングでは、生徒たちの最高の笑顔を見ることができました。

文化祭の開催に際しまして、近隣地域の皆様方、育友会・柏葉会の皆様方に大変お世話になりました。ご指導とご援助を賜りましたことに心より感謝申し上げます。



～結果～

ステージ部門の部 優勝	2年1組
展示の部 優勝	1年3組
クラスイラストコンクール 優勝	1年5組

○卒業生による進路講演会

9月14日(木)に、卒業生による進路講演会を本校体育館にて実施しました。本校卒業生の67回生3名と69回生3名の計6名に講師として参加していただきました。卒業生には、それぞれが所属している学部の研究内容や大学生活、おすすめの学習法など、多岐にわたるテーマについて講演をいただきました。普段聞くことのできない先輩方の話に生徒は熱心に耳を傾けていました。自分もあのような大学生になりたいと思った生徒も多く見られました。学習へのモチベーションを高めるだけでなく、改めて日々の学習の大切さや苦手科目に対して粘り強く向き合っていくことの大切さを再確認することのできた有意義な講演会になりました。

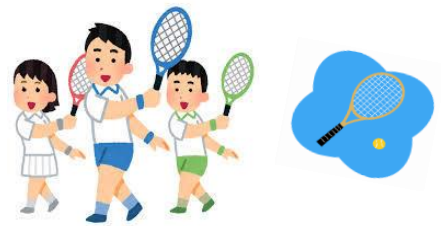


◎部活動

平成29年度佐世保地区高等学校新人体育大会ソフトテニス競技

押淵遼平(1年3組)・森康輔(1年2組) ベスト8

※男子は3ペア、女子は4ペアが県大会へ出場します。



○10月の行事予定



- ～3日(火) 前期期末考査
- 4日(水) センター100日前集会 地域清掃活動
- 6日(金)～9日(月) 秋季休業
- 7日(土) 国際大通り学習会 <3年>
- 8日(日) 学習会 <3年> ※本校
- 10日(火) 後期始業式
- 11日(水) 人生の達人セミナー 海外研修説明会
- 14日(土) 15日(日) 進研記述 <3年>
- 16日(月)～24日(火) 公開授業旬間
- 18日(水) 芸術鑑賞会
- 24日(火)～26日(木) 乳幼児ふれあい体感事業 <1年>
- 25日(水) 薬物乱用防止教室
- 28日(土) 進研実力 <1、2年> 大学別模試 <3年>
育友会親睦旅行 福岡柏葉会
- 29日(日) 進研実力 <2年>